令和７年１月
一般社団法人　自動車再資源化協力機構

フロン類　引取・破壊体制の概要／実績について

1. 指定引取場所および破壊施設

指定引取場所及び破壊施設は、地域性･物流効率化･経済性等を考慮のうえ、以下の分類により設置した。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・《右記配置図参照》

＜2024 年４月現在＞

施設分類	施設の位置づけ及び選定要件	破壊施設（指定引取場所）
地区破壊施設	＜施設の位置づけ＞ 自動車メーカー等が区分した地域において回収されるカーエアコン用フロン類の処理を行うのに充分な能力を有する破壊施設 ＜選定要件＞ ・同一事業所において「指定引取場所」業務を兼務できる施設であること ・競争力のある処理コストであること	○ 早来工営　株式会社　札幌工場（北海道） ○ エコシステム秋田　株式会社（秋田県） ○ AGC　株式会社　千葉工場（千葉県） ○ エコシステム山陽　株式会社（岡山県） ○ サツマ酸素工業　株式会社　鹿児島ガスセンター（鹿児島県） ○ 沖縄フロン回収処理　株式会社（沖縄県）

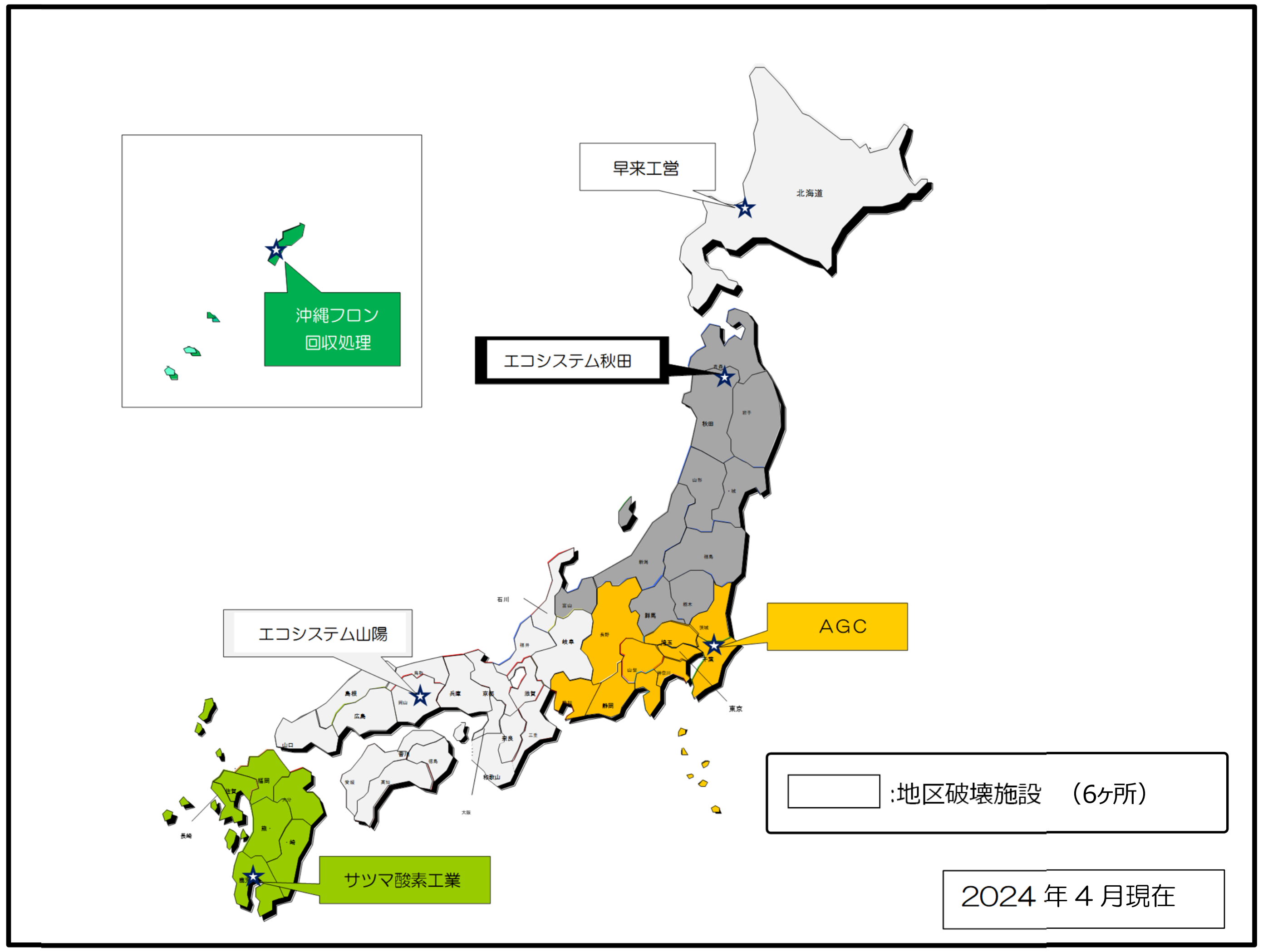
※　破壊施設は契約期間満了に伴う競争入札の結果、2020 年１月１日より５年間上記の体制となる。

2. フロン類の運搬

指定引取場所までの運搬については、フロン類回収業者が提携運搬会社に運賃着払いにて運搬の委託を行う簡便な方式を利用することが可能。

※　提携運搬会社を利用しない場合、フロン類回収業者が自らまたは他の運搬業者へ委託することにより、指定引取場所に運搬する。

《指定引取場所及び破壊施設の配置図》



3. フロン類 引取･破壊 実績（2023 年４月～2024 年３月）

		引取台数	引取量〔CFC/HFC〕
2023 年度 引取・破壊実績 総計 （下段（ ）内は 2022 年度実績）		2,388,754 台 （2,391,506 台）	489,588Kg 〔CFC:1,006 / HFC:488,562〕 （501,868kg）
破壊施設実績	早来工営　株式会社	127,492 台	26,232 kg
	エコシステム秋田　株式会社	451,419 台	94,583 kg
	AGC　株式会社	757,020 台	166,378 kg
	エコシステム山陽　株式会社	693,079 台	136,792 kg
	サツマ酸素工業　株式会社	315,415 台	59,301 kg
	沖縄フロン回収処理　株式会社	44,329 台	6,302 kg